

# Soar Narromine NEWS 2001・・

2001, 1219 **ナロメイン便り** 12月16日  
午前11時。雲底11,000feet !! Before Take-off。



2001, 1207 **ナロメイン便り** 12月3日  
ナロメインは今日、今シーズン初の気温40°C !  
今シーズンからSoar Narromineで導入予定のNimbus 4DMは、先月上旬には完成、Schempp-Hirthの工場を出荷されました。今月末か来月上旬にはナロメイン着予定です。一足はやくコックピットの写真を公開します。



Young Team ChallengeのPhoto Garalyができました。  
<http://www.soarnarromine.com.au/TeamsChallenge2001.htm>  
是非ご覧下さい！

2001, 1031 **Young Team Challenge 速報！**

10月21日：明日からいよいよInternational Young Team Challenge Weekのスタート。

日独3人のStudentsが3人のコーチIngo Renner, Yuji Morinaka, Shinzo Takizawaからスピードトレーニングを受けます。

一方、私たちのハンガールの天井では、ひな鳥たちが親鳥から飛び方を教わる日も近そうです。



**10月22日** : Team Challenge 初日。4機のDiscus、ASW24、Discus 2、ASK21が飛びました。



今回、IngoとYujiはボランティアとしてコーチを引き受けてくれました。また、Studentsたちのグライダーに関わる費用はSoar Narromineが提供、オーストラリアまでの渡航費はそれぞれのグライダー協会・連盟が負担しています。

**10月25日** : Before Take-off



**10月26日**: 毎日5～6時間、300 - 400kmのスピードトレーニングを飛んでいます。時にはShear Waveで15,000feetにまで上昇します。座学も毎朝おこなわれます。Ingoがmorning gloryについて話しています。



**10月30日**: 充実したトレーニングが続いています。今朝はStudentたち自身で気象チェック、彼ら作ったのフライトプランをコーチたちに披露しました。





2001, 1013 ナロマイン便り・まとめてお届け

①Soar Narromine恒例のYoung Team Challenge weekに、  
Ingo Renner氏が特別参加！！

今年10月22-31日、日独豪の若手トップパイロットを招待して行われるYoung Team Challenge Weekに、コーチとして“あの”Ingo Renner氏が特別参加します。  
参加者は以下の通り

Nobuyuki Taniguchi - 2000年度日本学生選手権者  
Yusuke Nakanishi - 2000年度日本学生選手権2位  
Till Huesgen - German Junior Club Class Champion  
Tegan Cubley - Australian Junior Pilot  
(AustraliaのトップパイロットTery Cubley氏の娘)  
コーチ - Ingo Renner, Yuji Morinaka, Shinzo Takizawa

②10月4日

日本の学生さん2名がFirst Soloを達成しました。





木の上ではNew Pilotが待機中。

### ③Soar Narromine 2001-2002 Season Glider Line-up

ASK 21(UKW)  
 Astir IIIb (IUL), Hornet (MR), DG101 (LK)  
 Discus 4機(UP, ZZ, 7L, FV), ASW24 (34)  
 Discus 2a (36)  
 ASW20b (GYM), Ventus b 16.6 (PI)  
 Nimbus 3 (33), Nimbus 4DM (37)

### ④10月6日

サマーシーズン初日。雲底は12,000feet、上昇率はアベレージ8 knot以上でした。

### ⑤Event Schedule 2001 - 2002 Season

Glider Tour - 11月10 - 17日 詳細はメールでお問い合わせ下さい。

International Team Challenge Week - 10月22 - 31日

Australian FAI National in Narromine - 2002年1月13 - 25日

Cross-country tour by Nimbus 4DM across Australia - 2002年3月

### 2001, 0910 ナロメイン便り・New Staff! Makiko Hayashi

今シーズンSoar Narromineのグランドスタッフとして手伝ってくれることになりました。Makiko さんです。彼女はグライダーオペレーションを手伝う傍ら週2回フライトし、アドバンスパイロットを目指します。

また彼女はGoodシェフでもあり、希望するお客さんたちに自慢の手料理を作ってくれます。



2001年8月。夏休み特別企画期間中のひとこま。離陸前にラインナップする2機のASK21、Astir IIIb、Hornet、DG101、Discus、ASW20b。この日9名がフライトしました。2週間滞在した4名のソロ前の学生さんたちは、全員ソロに出て単座機にも乗りました。3人の若いパイロットは初ソアリングを経験、2人のベテランパイロットはクロスカントリーを楽しみました。



### 2001, 0703 **Christianeのヨーロッパ便り・Nimbus 4DM !!**

今年11月からSoar Narromineでフライトを開始するNimbus 4DM "37"が、完成に向けてSchempp-Hirth社で最後の仕上げに入っています。



### 2001, 0702 Wave Flight in New Zealand

Shinzoは今年10月、New ZealandでWave Flightに挑戦します。  
現地ではShinzoのために単座機2機を用意してくれました。  
そこで、Shinzoと一緒にWave Flightしてみようという方、一名を募集します。  
興味をお持ちの方は至急お問い合わせ下さい。

### 2001, 0614 Christiane のヨーロッパ便り





International Hahnweide Glider Competition; 18 - 26, May

競技会が始まる前は毎日が雨でした。雨と雪で中止となった先日のホッケンハイム競技会を思い心配しましたが、競技初日、天気は劇的に好転し8日間の競技日、全てフライトできました。

総飛行距離は2,500km、37時間のフライトでした。

3日間はとても難しいコンディションでした。競技機100機の内、数機しか戻って来られません。それまでの雨で地面がかなり濡れているため、ShinzoはOut-landingを極力避けるようにしました。これは実力者がひしめくハイレベルな競技会で上位を狙うのに必要なことです。

一度Out-landingがありました。飛行場に着陸したためaero-towで帰還することができました。

その前日、Shinzoは最終旋回点を廻らずにHahnweideに戻ってきました。Out-landingを避け、グライダーが破損するリスクを回避するためです。

今回の競技会では幸運にも誰も怪我をしませんでしたが、3機のグライダーがこの路面状態のために壊れました。

最終順位こそ「中」くらいでしたが、とても楽しめました。毎日フライトができ、沢山のことも学びました。

Shinzoは今回の競技会にVentus 2a "VV"で出場しました。この機体はSchempp-Hirth社が作ったVentus 2aの一号機であり、ドイツではとても有名です。この機体を競技会のために貸してくれた、TiloとKatja Holighausの二人に心から感謝しています。



Christianeのヨーロッパ便りで使われている写真は、元学連事務局長・戸田佐さんから寄贈されたデジタルカメラで撮影されています。(感謝)

2001, 0604 **Shinzoからのお知らせ**



Shinzo is looking for a pilot who likes to attend Narromine Nationals by one of our competition gliders free. In exchange Shinzo likes to fly his or her glider in Japan next season.

**2001, 0425 2001 - 2002シーズンLine-upとイベントスケジュール!**

Soar Narromineの来シーズン・グライダーラインナップが発表になりました。

Astir IIIb (IUL), Hornet (MR), DG 101 (LK)

Discus 4 x (UP, ZZ, 7L, FV), ASW 24 (34)

Discus 2a (36)

ASW 20b (GYM), Ventus b 16.6 (PI)

Nimbus 3 (33), Nimbus 4 DM

ASK 21(UKW)

**\*\* NEW !! 3名・4名のグループは、10%ディスカウント\*\***

**\*\* 5名以上のグループは、15%ディスカウント\*\***

来シーズンのイベントスケジュールをお知らせします。

**International Young Teams Challenge Week:**

**22 October - 31 October 2001**

**Australian FAI Nationals in Narromine:**

**13. - 25. January 2002**

**Glider Tours are to be planned**

**Cross-country tour across Australia planned in March 2002**

**2001, 0424 2000 - 2001シーズンの飛行記録**が届きました。興味のある方はご覧下さい。

**2001, 0418 夏休み特別企画・集中トレーニングコース2001 詳細発表!**

今年の"夏特"の詳細が発表になりました。今年のポイントは、

**期間は8月1日~9月30日**

**料金は据え置き。**

**3名以上のグループ、5名以上のグループにディスカウント制度を新設**

**詳細はこちらへ**

予約受付中! お仲間を誘って是非どうぞ。

**2001, 0403 Shinzo & Christiane来日!**

シーズン・オフ恒例。Shinzo & Christiane が来日しました。

4月9日まで我が家に滞在しています。もしShinzoさんと連絡を取りたい方は電話して下さい。

TEL 047-350-8969

今週末(7日)には妻沼、関宿を訪問する予定です。

**2001, 0310 Soar Narromine 長期滞在サポートメンバー募集!**

Soar Narromineでは来シーズン、長期滞在できるサポートメンバーを募集します。これは、数ヶ月単位でSoar Narromineに滞在しソアリングセンターの運航を手伝いながら、いろいろなことを学び、経験するというプログラムです。

仕事はグランドスタッフが中心ですから、ライセンス等は必要ありません。

ちなみに一昨年、このプログラムで9ヶ月間滞在した日本の学生さんは、なんと500時間も飛んだそうです。

期間や諸条件に関してはご相談に応じます。また希望者は来月(4月)上旬、Shinzo & Christianeが一時帰国した際に、東京と大阪で直接面談してご相談に応じる予定です。

長期で休める学生さん、もしくはフリーターの方などで時間の自由になる方、自分の可能性を試してみませんか?

お問い合わせは、

[ideo@tkd.att.ne.jp](mailto:ideo@tkd.att.ne.jp) (日本語)もしくは、

[info@soarnarromine.com.au](mailto:info@soarnarromine.com.au) (英語/ドイツ語)までお気軽にどうぞ。

**2001, 0201 Soar Narromineのニュービジョン、そしてFor Sale !!**

Soar Narromineでは現在、16機のグライダーを所有しています。さらに今年11月には、念願の**Nimbus 4DM**を導入しラインナップに加えることになりました。これを機にSoar Narromineでは、訪れてくださるお客さん一人一人へのサービスと運航クオリティーの向上を目指し、機数を絞り込むことにしました。

そこで、これまで多くのパイロットの皆さんに可愛がっていただいた機体の内、ご希望があれば2~3機を売却したいと考えています。例えば・・・

**Discus b (UP)・トレーラー付き ¥500万円**  
**Discus a (35)・トレーラー付き ¥700万円 etc..**

機体価格には、日本の船着港までの運送料を含みます。

機種は上記2機種だけには限りません。興味をお持ちの方、お気軽にお問い合わせ下さい。

### 2001, 0119 ナロマイン便り・**Report from Christiane**

昨年11月18日から今月14日までの間、no flying dayは一日だけでした。この間、地元オーストラリアをはじめデンマーク、フランス、ドイツ、イギリス、イタリア、スイス、アメリカ、そして日本から、60名ものパイロットがSoar Narromineを訪れてくれました。Badge Flightも21件に達しています。

しかし何といってもハイライトは、今月の12日です。一日で750kmが一件、500kmが二件、そして300kmが一件達成されました。

写真はその日の夕方、みんなでお祝いの様子です。



**We wish to all our friends and customers a  
 Merry Christmas and a Happy New Year !**  
 from Shinzo & Christiane



2001, 0104 ナロメイン便り・Report from Christiane  
12月の第3週、二人のオランダ人パイロットが1,000kmを達成しました。



その一週前、Soar Narromineでは9名のヨーロッパからのパイロット、4名の日本の学生さんと彼らのリーダーが飛んでいました。これは勢揃いの一枚。  
写真左端は、スイスから来た我々の新しいタグパイロット、セバスチャンです。



Somebody's first solo ??

[ニュース・バックナンバー2000年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー1999年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー1998年へ](#)

[\(どこにある?どんなところ?\)](#) [\(行きかたは?\)](#) [\(料金表\)](#) [\(宿\)](#) [\(どうやって予約するのか\)](#) [\(予約申込書\)](#) [\(予約状況\)](#) [\(英文で書かれたいろんな事\)](#) [\(ideo home pageへ戻る\)](#)



## 2001 Soar Narromine

2001年2月末、ナロメインに行ってきました。現地滞在4日間という短いスケジュールでしたが、天気に恵まれ中身の濃いフライトをしてきました。



2月末のシドニー港は気温30°C。快晴。  
気温6°C真冬の日本から到着すると全身の毛穴が開く思いだ。  
この感じ、この時期に南半球を訪れたことのある人なら解りますよね。



シドニーからナロメインの隣町ダボーまで約一時間の国内線の旅。  
写真はHazelton Air のSAAB340。この他Eastern AirのDash 8も飛んでいる。



ナロメインの気温は39°C。大体いつもシドニーより10°C前後は高い。

日本からの学生さんグループ、地元オーストラリア人、  
地球の裏側ドイツから来たエンジニアなどが  
シーズン終盤のオーストラリアの空を楽しんでいた。



一年数カ月ぶりに見るナロマイン飛行場。  
整備が進み、RWY11-29と、04-22の横にそれぞれ草地の滑走路ができていた。  
また、写真右側、以前は小麦畑だったところに新しく草地のRWY18-36  
が完成していた。それぞれがきちんとRWYマーカで区切られた正規の滑走路だ。  
以前離着陸に使っていたGrass Triangleは、Narromine Skyparkという飛行場近接型  
の  
分譲地建設が進み、現在は使っていないようだ。



別角度からナロマイン飛行場、ゴルフ場、町を見る。  
真っ平らな地表面と澄んだ空気、視界を遮るものがない。



今シーズン、Soar Narromineのタグパイロットを務めたスイス人の若者Sebastien。  
彼はシーズンが終わるとスイスに帰国、空軍に入隊するとか。



DG101(LK)に乗る日本の学生(TAKA)にサーマルの在りかを説明するKENJI。  
彼はグランドスタッフとして手伝いながら3ヶ月ほど滞在するという。



Hornet(MR)に乗るMIHO。彼女は男子学生二人を引き連れてナロマインにやってきた。  
フライトでもガッツを見せ、3人の中で真っ先に5時間滞空を達成した。  
先を越されたTAKUが出発を手伝う。





LS4a(XG)に乗るTAKU。MIHOに先を越されちょっと焦ってる??



突然のスコール。  
オフィスの雨樋から滴る雨水でしばし涼をとるKENJIとSEBASTIEN。  
彼ら二人はなんでも遊びに変えてしまう。



私のスピードトレーニングのため、最新の愛機Discus2aを準備するShinzo & Christiane

それにしてもDiscus2aの性能には驚いた。  
 昨年までのShinzoさんの愛機Discus a(35)ならば、  
 サーミングこそ格段のテクニック差で追いつけないもののナロマインの  
 Good Condition時、ハイスピードクルージングでは機体の性能で私のASW20bの方が  
 勝っていたはず。  
 それが90ktのクルージングで追いつけなかった。  
 どうとう我がASW20bは、スタンダードクラスの機体に  
 負けるようになってしまったのか！！ ショックだ。



Shinzoさんはお客さんが全機ソアリングを始めてから離陸してくる。  
 先に離陸した私は7,000feetで約1時間の上空待機。  
 退屈なので50kmほど南下してきたら、はるか下に一機飛んでいた。  
 その後Shinzoさんと合流、Wellingtonまでの往復コースを飛んだ。



この日が初日のドイツ人のチェックフライトをするChristiane。  
 彼女はインストラクターであり、GMとしてオフィスを取り仕切り、  
 時にはタグパイロットとして曳航もし、主婦として家事もこなす。



午後7時過ぎ、一日のフライトを終え機体を片づけてオフィスに引き上げる。  
今日も暑かったね。



遙か彼方の地平線に夕日が沈む。



最終日、ナロマインの町の上空で。  
次回までこの景色ともお別れです。

[Soar Narromine Newsへ→](#)